

# 学校だより

NO.23

2024（令和6）年11月12日

伊賀市立西柘植小学校

発行責任者 里田雅彦

## 3校交流会

4年生は、10月1日（火）に柘植小、壬生野小を迎え、3校交流会を行いました。まず、はじめに、体育館でこれまでの学習で取り組んできたことや考え合ってきたこと、取り組んでいることを発表し、交流しました。各校の発表が終わるごとに感想を出し合い、思いを伝えました。後半では、8班に分かれ、西柘植地域のウォークラリーをしました。西柘植小の児童がリードし、学校からSHINDO YARDSや新堂元気ステーション、楯岡集落センター、チンチロリン村等のチェックポイントを通過しながら、ゴールの西柘植地区市民センターをめざしました。3校の子どもたちが協力し合って活動する中で、西柘植地域のよさを他校の子どもたちに知ってもらうことができました。ゴール後も「得意なことは何か」「好きな給食のメニューは何か」といったお題の書かれたさいころをふって行く「さいころトーク」をして、お互いのことを知り合いました。子どもたちは、総合司会もつとめ、よりよい交流会となるようよくがんばりました。昨年度よりリラックスした表情で取り組む子どもたちの様子から、何度も顔を合わせてともに活動することのよさを感じました。



## いがまち人権センター見学

3年生は、10月3日（木）にいがまち人権センターに見学に行きました。はじめに、隣保館、児童館、青少年活動センターの3つの建物内を見学しました。様々な人に利用してもらうためのユニバーサルデザインやしらすぎ識字学級・地区学習会等の活動について教えてもらいました。その後、子どもたちの質問に答える形で職員の方に話をさせていただきました。その中で、人権センターはいじめや仲間はずしをなくすことを目標に活動していることや「安心できると自信がもてる。自信がもてると安心できる。だから、『安心』と『自信』を大切にしている。」ということを知りました。子どもたちは、今、毎日生活する自分たちの学級は居心地の良いクラスになっているか、これまでを振り返り考え合っています。よりよい学級にしていくために考えたことを行動にうつそうと話し合いを続けています。



なくすことを目標に活動していることや「安心できると自信がもてる。自信がもてると安心できる。だから、『安心』と『自信』を大切にしている。」ということを知りました。子どもたちは、今、毎日生活する自分たちの学級は居心地の良いクラスになっているか、これまでを振り返り考え合っています。よりよい学級にしていくために考えたことを行動にうつそうと話し合いを続けています。